

『症例から考える針筋電図 ―神経筋疾患の診断にどう活用するか―』  
追加記載 (2017年12月10日初版第1刷印刷分)

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠に有難うございました。

本書に記載不足がございましたので、下記の「謝辞」を追加記載し、あわせてご提供写真に追加記載をさせていただくとともに、謹んでお詫び申し上げます。

2018年3月  
株式会社 診断と治療社 編集部

【謝 辞】

本書刊行にあたり、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部部長 西野一三先生には貴重な筋病理生検写真のご提供をいただきました。

また、筋病理写真の判読に関するご助言やコメントをはじめ、多大なご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

【ご提供写真への追加記載】

本書掲載の筋病理生検写真(p.131 図3、p.132 図4、p.139 図4、p.155 図3)の下に、以下を記載。

〔提供：国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部部長 西野一三先生〕